

こちらの本もよんでみてね！

こども読書のまち いちのみや

おばあさんのメリークリスマス

Eオハ もりやま みやこ/作, つちだ よしはる/絵 (国土社)

おおなべこなべ

Eオオ 森山 京/文, 松成 真理子/絵 (童心社)

ハンカチさがし

Eハン 森山 京/さく, 岡田 千晶/え (文溪堂)

一さつのおくりもの

913モ 森山 京/作, 鴨下 潤/絵 (講談社)

いいことがありました

913モ もりやま みやこ/作, ひがし あきこ/絵 (借成社)

おとうとねずみチロのはなし

913モ 森山 京/作, 門田 律子/絵 (講談社)

リンちゃんとネネコさん

913モ 森山 京/作, 野見山 響子/絵 (講談社)

だめねこのいっしょけんめい

913モ 森山 京/作, 伊東 美貴/絵 (ポプラ社)

おてがみもらったおへんじかいた

913モ 森山 京/作, 広瀬 弦/絵 (あかね書房)

もりやま みやこ

森山京の本

もりやま みやこ
森山 京 (1929年～2018年)

じどう
児童文学作家。東京都生まれ。

こまがく
コピーライターとして活躍後、童話の創作を始める。

ようじ
アイデアと温かみあふれる作風は、幼児から大人まで多くの読者に

あい
愛され親しまれている。「きつねのこ」シリーズで

ろぼう
路傍の石幼少年文学賞を受賞。

さんしやう
参照『新・こどもの本と読書の事典』
じてん



一宮市立中央図書館
2020年10月発行



ぶたのモモコはバレリーナ

ゆめをかなえてバレリーナになったモモコ。
ついに、はじめて主人公の王女役をおどる日が来ました。
その日は、モモコのおたんじょう日でもあったのです。

E フタ

森山 京/作, 黒井 健/絵 (小峰書店)



おか 丘の木ものがたり

ある日、きつねのコンチは見知らぬくまさんに、おかのてっぺん
にある大きな木のことを聞かれます。みんなが大すきな「おか
の木」をめぐる、小さなうそが作り出す心温まる物語です。

913 モ

森山 京/作, ふくざわ ゆみこ/絵 (講談社)



いすがにげた

おばあさんの家からいすがにげ出した！
「いすのぶんざいでにげようだなんて。」とひっして
追いかけるおばあさん。とってもユニークなお話です。

E イス

森山 京/作, スズキ コージ/絵 (ポプラ社)



あやとりひめ

病気のお母さんがのこしてくれたのは、五色の糸でした。
ひとりになったアヤを、やまんばやへびがおそってきます。
アヤを守ってくれたのは、その五色の糸でした。

913 モ

森山 京/作, 飯野 和好/絵 (理論社)



山と川と海と

山と海をむすぶ川は、山で育った少女サチと、海で育った
少年ユウタの心をつなぐ川でもあったのです。
さて、年に一度会える二人に何が起こるのでしょうか？

E ヤマ

森山 京/文, 太田 大八/絵 (小峰書店)

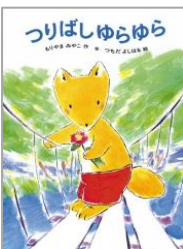


パンやのくまちゃん

ある日、町外れのパンやに、くまの子がやってきました。
くまの子はパンやの仕事が楽しくて、毎日森からやってきます。
やがて「パンやのくまちゃん」とひょうばんになったのですが…。

913 モ

森山 京/作, 広瀬 弦/絵 (あかね書房)



つりばしゆらゆら

「このつりばしのむこうに、きつねの女の子がいるんだよ。」
そう聞いたきつねの男の子は、きつねの女の子に会いたくて
ひとりでわたる練習を始めたのですが…。

913 モ

もりやま みやこ/作, つちだ よしはる/絵 (あかね書房)



ハナと寺小屋のなかまたち

体の弱いハナのために、おじいさんが寺小屋を始めました。
そこに通うハナと五人の子どもたちは、学んだり遊んだり…。
寺小屋の生き生きとした生活をえがいたお話です。

913 モ

森山 京/作, 小林 豊/絵 (理論社)